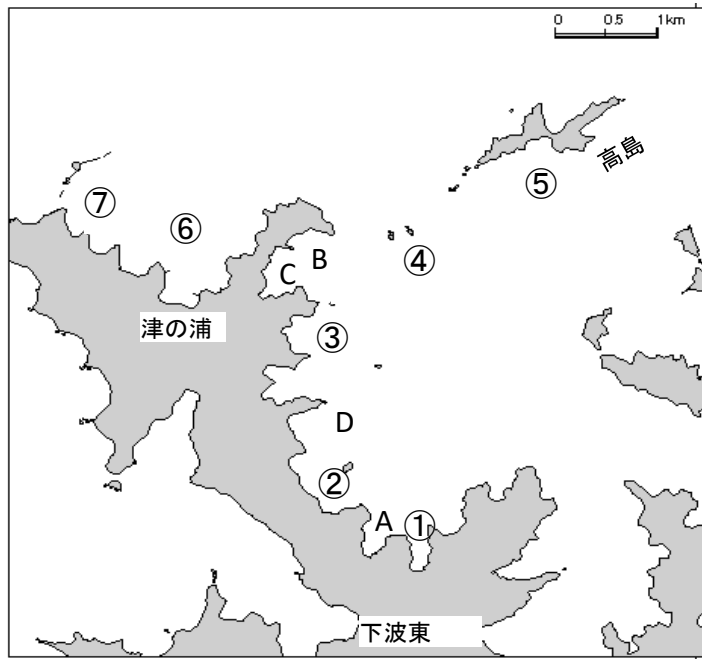


赤潮診断カード

調 年 月 日	令和8年6月30日	7:30～	着色域なし			
調査者	遊子支所・水産研究センター					
出現状況	発生日月	場所			発生範囲	
		遊子支所管内			下記の通り	
被害状況	-	プランクトン検査のため持込み				
種類 ／ 地点番号 採水層	①	②	③	④	⑤	⑥
	14.0m	10.0m	12.0m	10.0m	17.0m	15.0m
カレニア・ミキモトイ	1,050	215	105	60	100	45
珪藻類	0	0	6	17	1	7
種類 ／ 地点番号 採水層	⑦	A	B	C	D	
	5.0m	9.0m	7.0m	5.0m	10.0m	
カレニア・ミキモトイ	4	50	215	195	90	
珪藻類	172	6	0	0	0	
指導状況	<p>危険濃度を上回る最大1,050cells/mlのカレニア・ミキモトイが確認されました。海色の変化に注意するとともに、餌止めを行うなど魚介類の管理には細心の注意を払うようお願いします。</p> <p>また、挿核、養生作業中に、アコヤガイが高濃度のカレニア・ミキモトイ赤潮に曝露されると、珠の品質が低下するのでご注意ください。</p>					
	<p>【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL</p>					



○
着色域